

日経STOCKリーグ表彰式が 行われました

3月9日（土）に、経団連会館で日経STOCKリーグ表彰式が実施されました。

当日は脳科学者の茂木健一郎氏の基調講演だけではなく、各賞の受賞チームのスピーチ、最優秀賞受賞チームのプレゼンテーションを聞くなど、盛り沢山の内容でした。

表彰式終了後の懇親会では、中学生から大学生という幅広い年齢層の学生が意見交換をし、充実した時間を過ごしました。本校の生徒はもちろん、他校の中学生も大学生と積極的に意見交換をする姿が印象的でした。

以下に、アイデア賞を受賞した本校の森青花さんの受賞スピーチを紹介します。

「日常生活で満員電車やごみ収集車など身近ににおいて意識する機会があり、において産業を応援することは共生社会、高齢社会、ストレス社会という日本が直面している課題の解決につながるのではないかと考えました。様々な業種の会社が候補に挙がっていることを加味して、スクリーニングでは業界ごとに異なる指標を用い、安定性と成長性という2つの観点を中心に投資企業を選びました。昨年に続き2年間日経ストックリーグに参加し、メンバーの経済への興味が高まるだけでなく、社会の現状を知るためにアンテナを張ることの大切さを学ぶことが出来ました。

最後に主催者の皆様、企業訪問を受け入れてくださった方々を始め、日経ストックリーグに関わった全ての皆様に感謝申し上げます。」

